

第 4 6 0 回 今 別 町 議 会 定 例 会 会 議 録 (第 1 回)

第 1 日 (9 月 1 4 日 1 0 : 0 0 開 会)

出席議員 7 名

1 番 本 間 闕 士 君	2 番 太 田 英 一 君
3 番 田 中 哲 也 君	4 番 小 倉 潤 二 君
5 番 成 田 精 市 君	6 番 本 郷 良 克 君
7 番 福 士 和 比 古 君	

欠席議員 なし

地方自治法第 1 2 1 条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	中 嶋 久 彰 君
教 育 長	勝 野 義 彦 君
会 計 管 理 者	川 村 一 樹 君
税 務 会 計 課 長	
総 務 課 長	嶋 中 拓 実 君
企 画 財 政 課 長	岩 渕 健 君
町 民 福 祉 課 長	佐 渡 慶 剛 君
建 設 水 道 課 長	平 山 寛 哉 君
産 業 観 光 課 長	山 田 基 君
教 育 課 長	中 嶋 正 文 君
総 務 課 長 補 佐	遠 田 剛 洋 君
企 画 財 政 課 長 補 佐	太 田 和 泉 君
町 民 福 祉 課 副 参 事	山 崎 真 直 君
産 業 観 光 課 長 補 佐	田 中 讓 君
代 表 監 査 委 員	田 中 裕 文 君

職務のために議場に参加した事務局職員の職氏名

事 務 局 長	平 山 治 門 君
事 務 補 助 員	澤 田 祝 子 君

○議長 (本郷 良克 君)
おはようございます。
ただいまより第 460 回今別町議会定例会を開会いたします。
ただいまの出席議員は 7 名であります。よって本定例会は成立いたします。

○議長 【 日程 1 会期の決定 】
会期について議題といたします。
お諮りします。本定例会の会期につきましては、議会運営委員会において、本日から 9 月 18 日までの 5 日間といたしました。これにご異議ありませんか。

(「意義なし」の声あり)

○議長 異議なしと認めます。よって会期は 5 日間と決定いたします。なお、会期中の会議の予定につきましては、お手元に通知いたしました案のとおりでありますので、ご了承願います。

○議長 【 日程 2 会議録署名議員の指名 】
会議録署名議員の指名を行います。本定例会の会議録署名議員は、会議規則第 120 条の規定により
3 番 田中 哲也 議員
4 番 小倉 潤二 議員
を指名いたします。

【 日程 3 諸報告 】
次に、諸報告をいたします。監査委員から、令和 2 年 7 月分現金出納検査の報告がありましたので、写しをお手元に配布しておきましたからご了承願います。

次に、産業建設常任委員会より視察研修の報告をいたします。

○産業建設常任委員長 (田中 哲也 君)
おはようございます。産業建設常任委員会から報告いたし

○産業建設常任委員長　　ます。7月15日に町内視察として、議員全員、産業観光課長と共に、村元地区にある日本サーモン株式会社のサーモン中間養殖施設を視察しました。

2014年に深浦町、弘前大学、オカムラ食品の連携で開始されたサーモン養殖実証事業を経て、2017年に深浦町と今別町で初のサーモンの水揚げが実現、国内外でその品質が評価されています。この先大規模な水揚げが可能になれば高収益が見込まれる事業となり、地元漁協の経済基盤の底上げはもちろん、養殖・流通・販売面での雇用拡大が期待できます。

2018年から2019年では同社のサーモン出荷量はおよそ550tと、国内トップクラスのシェアとなっています。

現在、今別町で工事が行われている中間養殖施設では、地下水を利用し、少ない水資源でも育成できる国内初の屋外循環型の中間養殖施設であります。施設完成後は、最終的に3,000tの水揚げを目指しているとのこと。そうならば、大規模な雇用が生まれることが期待できます。町の経済発展のため、我々議員も協力していきたいと思います。

次に7月20日に、町内視察として令和3年度末に閉校予定の青森北高等学校今別校舎を全議員、教育長、教育課長と共に訪問しました。

閉校に伴い、県から校舎等の利活用について文書で照会がありました。町の教育委員会から、小学校の校舎として利用してはどうかという提案があり、現在は(北高)今別校舎の教員・生徒が使用している、昭和63年に建てられ、平成26～27年に改修された校舎部分を視察しました。

教育委員会のプランでは、2階部分を教室として利用し、現在2階にある職員室を1階に移動、校長室、職員室等を1階にまとめ、修繕等の工事費を抑えるということでした。議員からは、2階部分に6教室作るのが可能なのか、また、1～2年生の低学年児童が登るのには、階段の段差の高さ等が不向きではないのか、などの疑問の声もありました。移転、新築いずれにせよ、現在の小学校の老朽化の具合からも、子どもたちが安心して快適に学ぶことが出来る環境を整えたいというのが一致した意見でした。以上、報告です。

○議長

(本郷 良克 君)

次に、今定例会に提出されました陳情につきましては、文書表としてお手元に配布しております。取扱いについては、議会運営委員会において総務文教常任委員会に付託することといたしました。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長

異議なしと認めます。よって陳情 3 件は委員会付託とすることに決定いたしました。

【 日程 4 議案一括上程 】

○議長

議案を以下一括上程いたします。
町長より提案理由の説明を求めます。

○町長

(中嶋 久彰 君)

改めましておはようございます。

ここ数日めっきり寒くなりまして、皆様には健康に充分留意されて、議員活動並びに生業に頑張っていただきたいと思います。

それでは議案の一括説明を行いたいと思います。

本日ここに第 460 回今別町議会定例会を招集しましたところ、議員各位には何かとご多用の中ご出席を賜り、篤く御礼申し上げます。

さて、青森県内各市町村においては、祭りや伝統行事、イベント等が新型コロナウイルス感染症拡大を考慮し中止となり、経済損失は 400 億円とも言われております。当町においても、3 大祭りが中止となったことから、町の経済にも影響を及ぼしています。また、各祭りに出店され、ご協力いただいている方々においても、収入減になっていることと思います。この場をお借りいたしましてお見舞い申しあげます。

また、8 月 31 日に開催されました「レジデンスジャパン推進協議会」主催の、『避難所における感染防止実証検証』に、町民の皆様、議員各位に出席いただきましたことに、あらためて感謝申し上げます。

この実証検証は、先進ソリューションによる感染症下での

避難所訓練で、感染予防の器具、設備等が紹介され、町においても必要不可欠な機材等もあり、今後は購入を計画し、避難所における感染症予防に活用したいと考えております。

今回の避難所における感染防止実証検証が今別町で開催されましたことは、全国に今別町をアピールできたものと確信しております。

今年の夏は全国的に猛暑が続き、全国各地の観測所で、9月の気温が観測史上一位を更新しております。今後は気象の変化により台風の発生が懸念されますが、災害死0を念頭において対処していきますので、議員の皆様方にも多大なるご協力を、お願いをいたします。

それでは、今定例会に提案しました議案について、その概要をご説明申し上げ、ご審議の参考に供したいと存じます。

(議案一括上程)

○議長

(本郷 良克 君)

本日はこれをもって散会いたします。

【10:20】